

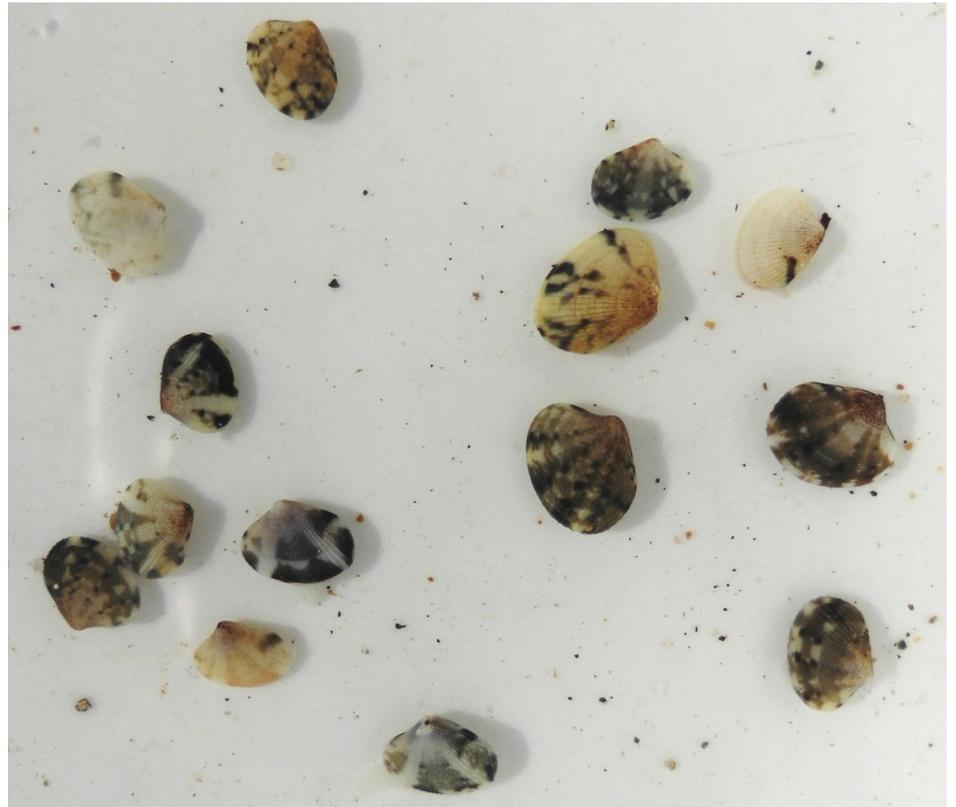
## アサリの稚貝

### ■多くのアサリの稚貝

2022年最初の調査を行った。河口、水門付近、潟湖内と調査したがイシガレイの稚魚は採集できなかった。ヒメハゼやエビジャコの間仲間が採集できた。

5mm程度のアサリの稚貝を数多く採集した (Fig.1)。写真のように、様々な模様の個体が確認できた。また、採集時に殻が破損してしまったが、5mm程度のソトオリガイ (Fig.2) も確認できた。

河口では、ゴカイの間仲間の卵塊と思われる (Fig.3)、ゼリー状の塊をいくつか観察した。



(Fig.1 アサリ)



(Fig.3 ゴカイの間仲間の卵と思われる)



(Fig.2 ソトオリガイ)

### ■カモの群れ

今回の調査では、カモの間仲間の群れが観察できた (Fig.4)。潟湖の東側に集まっていた。



(Fig.4 カモの群れ)